

英語科 評価計画（全学年共通）

【評価方法】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・パフォーマンステスト（音読テスト、プレゼンテーション、会話テスト） ・小テスト ・スペリングコンテスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・パフォーマンステスト（プレゼンテーション、会話テスト） ・ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動への取り組み方 ・パフォーマンステスト（音読テスト、プレゼンテーション、会話テスト） ・ワークシートやワークなどの取り組み方

【評価基準】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
A	<p>新出文法、新出語句の意味や働きを十分に理解している。</p> <p>新出文法や新出語句の意味や働きの理解をもとに、聞き取ったり、読み取ったり、書いたりする技能を十分に身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、外国語で簡単な情報や考えを理解したり、これらを活用して表現したり、伝え合ったりすることが十分にできる。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、読み手、聞き手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</p>
B	<p>新出文法、新出語句の意味や働きを理解している。</p> <p>新出文法や新出語句の意味や働きの理解をもとに、聞き取ったり、読み取ったり、書いたりする技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、外国語で簡単な情報や考えを理解したり、これらを活用して表現したり、伝え合ったりすることができる。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、読み手、聞き手、話し手、書き手に配慮しながら、外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</p>
C	<p>新出文法、新出語句の意味や働きを理解していない。</p> <p>新出文法や新出語句を用いて、聞き取ったり、読み取ったり、書いたりすることができない。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、外国語で簡単な情報や考えを理解したり、これらを活用して表現したり、伝え合ったりすることができない。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、読み手、聞き手、話し手、書き手に配慮しながら外国語を用いてコミュニケーションを図ることに消極的である。</p>

【評価から評定への総括方法】

	評定の目安	達成値
5	十分に満足と判断されるもののうち、特に程度の高いもの	90%以上
4	十分に満足と判断されるもの	80%以上
3	おおむね満足と判断されるもの	50%以上
2	努力を要すると判断されるもの	20%以上
1	一層努力を要すると判断されるもの	20%未満